

明日の壁をぶち破れ (1971)

BILLY JACK

メディア 映画

ジャンル ドラマ アクション

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 115分

初公開日 1971/11/20

公開情報 WB

【解説】

「地獄の天使」(67)に続き、T・C・フランク監督(=主演T・ローリン)が、アリゾナを舞台に巻き起ったインディアンに対する地元住人の迫害を痛烈なメッセージと共に鋭く描いたドラマティックな作品。インディアンとの混血児である主人公ビリー・ジャックは居留地を我がもの顔で荒らし回る白人たちに制裁を加えるべく馬やバイクに股がり日夜広野を駆け巡っていた。一方、妊娠した保安官の娘を居留地の問題児を集めた学校にかくまったためいっそう対立が激化していく。アメリカでは「地獄の天使」共々、一部で熱狂的な評価を得ており、“THE TRIAL OF BILLY JACK” “BILLY JACK GOES TO WASHINGTON”と未公開の続編も存在する。

【クレジット】

監督	T・C・フランク	T.C. Frank	
製作	メアリー・ローズ・ソルティ	Mary Rose Solti	
脚本	テレサ・クリスティーナ	Teresa Christina	
	フランク・クリスティーナ	Frank Christina	
撮影	フレッド・コーネカンプ	Fred Koenekamp	
	ジョン・M・スティーヴンス	John M. Stephens	
編集	ラリー・ヒース	Larry Heath	
	マリオン・ロスマン	Marion Rothman	
音楽	マンデル・ロウ	Mundell Lowe	
出演	トム・ローリン	Tom Laughlin	ビリー・ジャック
	デロレス・テイラー	Delores Taylor	ジーン・ロバーツ
	クラーク・ホワット	Clark Howat	コール保安官
	ケネス・トビー	Kenneth Tobey	マイク保安官補
	バート・フリード	Bert Freed	スチュアート・ポスナー
	ジュリー・ウェブ	Julie Webb	バーバラ